

講義名	映画で学ぶ日常英語(総合)					授業形態	
担当教員	氏木 孝仁	開講期・曜日・時限		後期 水曜日 2時限			
		単位数	2	履修開始年次	2年生	ナンバリング・コード	ENG204

主題と概要

本コースでは、洋画を用いて、リスニング力、スピーキング力、語彙力、さらに文法力を向上させることを目的としています。映画で実際に使われるセリフを使用することにより、今まで知識として学んだ文法事項を、実際に会話で応用できる能力も養います。また会話を通じてその社会性についても触れてみたいと思います。

到達目標

- リスニング能力を上げるため映画を通じ、英語のナチュラルスピードに慣れる。
- 語彙、特に会話英語で使われる口語表現を増やす。
- 基本的な話能力、及び英語でのコミュニケーションに対する自信をつける。
- これまでに学んだ英語文法の復習をする。

提出課題

オンライン、または紙ベースでの課題提出を求めることがあります。 毎回、宿題がでます。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

各章の最後に練習問題の提出を求めます。

評価の基準

- 1) 出席及び授業への参加度:20%
- 2) 課題提出:20%
- 3) クイズ:30%
- 4) 学期末テスト:30%

履修にあたっての注意・助言他

1. 5回休むと単位を取れなくなるので注意。
2. 出された課題をしっかりとこなすこと。
3. 授業に積極的に参加する姿勢を持つこと。

教科書

・使用しない。

参考図書

.Cheap Amusements.

Kathy Lee Peiss

Temple Univ

928

1

01

その他

その都度必要資料を配布します。

授業計画

- オリエンテーション、オリエンテーションに関する説明
(予習内容) 授業で推奨した3つの洋画(タイタニック、ランナウェイ、8マイル)の時代背景を指示に従って調べ
(180分)
(復習内容) シラバスをよく読んで、授業の概要と目的を理解しておく (60分)
- 鑑賞対象の映画を2本決める
(予習内容) 格闘映画に出てくるメインキャラクターについて指示に従って調べる (人種、使われる英語、衣装など) (180分)
(復習内容) 3つの映画に共通して抱えている問題は何かを指摘する (60分)
- 登場人物を英語を通して理解
(予習内容) 英語の基本的な文法形をHowから始まるものとWhatから始まるものと分けてどれだけの種類があるか調べる (180分)
(復習内容) 英語のtextualityについて考える。一般的にどのような問題に直面することが多いか考える (60分)
- Ethnocentrism and Cultural relativism
(予習内容) 人種の表現について指示に従って分析し、マジョリティとマイノリティまたは経済的格差について考える (180分)
(復習内容) Ethnocentrism and Cultural relativismの違いについて定義をもう一度調べて理解する (60分)
- 人種的アイコンについて触れてみる
(予習内容) 人種の理解についていくつか例を挙げ、それぞれ代表されるものは何かまたはイメージを考える (120分)
(復習内容) 映画の登場人物や映画で明示したハリウッドジャンルの設定(〜vs〜)を考慮しステレオタイプについて各自の意見をまとめる (120分)
- 映画の中の音楽のジャンルをアイコンとして捉える
(予習内容) ロックは主に白人の文化に受容されているのか、それに対してヒップホップはどうかを考える。また使っていない音楽のリストを確認する (60分)
(復習内容) 人種の違いによる音楽の受容性について考えてみる。また、ニアイスとはどのような事象に使っているのか(特に8マイルを選択した場合、なぜラップバトルなのに白人が主人公なのか、また対戦相手のパッドフは肌の色が違うというだけでなくなぜ対象的に描かれているのかをもう一度考える) (180分)
- 使っていない英語
(予習内容) 接続したシーンのセリフを読んで、構文を理解する (180分)
(復習内容) 特別なグループを指したりする表現がよく使われているので、それらリストアップされたものの社会的意味を理解する (60分)
- 英語のアクセントの違い
(予習内容) 映画から抜粋したシーンの会話文のリスニング (180分)
(復習内容) [1]の音が強まる時と落ちない時の例を挙げる (60分)
- 英語のアクセントの違いパート2
(予習内容) 映画から抜粋したシーンの会話文のリスニング (180分)
(復習内容) 発音の違いによるグループアイデンティティを考える (60分)
- 英語の構文がどのように使われているか
(予習内容) 映画から抜粋したシーンの会話文のリスニング (180分)
(復習内容) 二重否定の使い方を把握 (60分)
- 英語の構文がどのように使われているかパート2
(予習内容) 映画から抜粋したシーンの会話文のリスニング (180分)
(復習内容) Whichの限定用法が会話の中でどのように使われているかを理解する (60分)
- 映画のユーモアの理解
(予習内容) 映画から抜粋したシーンの会話文のリスニング (180分)
(復習内容) 人種の違いを笑いはする当時の風潮を理解する (60分)
- 映画のユーモアの理解パート2
(予習内容) 映画から抜粋したシーンの会話文のリスニング (180分)
(復習内容) ストリート英語の面白さを理解することでその映画の社会性を理解し、洋画の本当の面白さを理解する (60分)
- 世界共通のボケとツッコミを理解する

授業形態（アクティブ・ラーニング）

○	A: PBL (課題解決型学習)	イ: 反転授業 (知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)
	ウ: ディスカッション、ディベート	エ: グループワーク
	オ: プレゼンテーション	カ: 実習、フィールドワーク
	キ: その他 (A 1 型であるけれども、以上の項目のいずれにも該当しない場合)	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

本コースでは洋画を用いることにより、日常英会話で使われる英語表現やイディオムを学び、リスニング力及び会話能力の向上を図る。また、洋画を通じて海外の経済や政治、文化や歴史を学ぶことにより国際理解を深め、卒業時に必要なグローバル社会で活躍できるコミュニケーション能力の育成につなげる。これらの能力は商学部生に求められる各業界の動向や問題点を理解するための基礎知識・経済学部生に求められる経済にまつわる情報分析の力・人間社会学部生に求められるコミュニケーション能力の修得に役立つ。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

オンラインで入手可能な情報を上手く活用することで英語の自然な表現をインプットし整合性を高める。

実務経験の有無及び活用

「実務経験あり」
米國滞在中にカンザス州トピカ市のJapan Animation Societyで字幕翻訳を執務。
主に『らんま1/2』などの作品を手懸ける。

備考